

つなぐ

ふるさと宇和島／南予

秋号
2019 No.8

ご自由にお取りください



特集

奇跡の味わい 愛南びやびやかつお

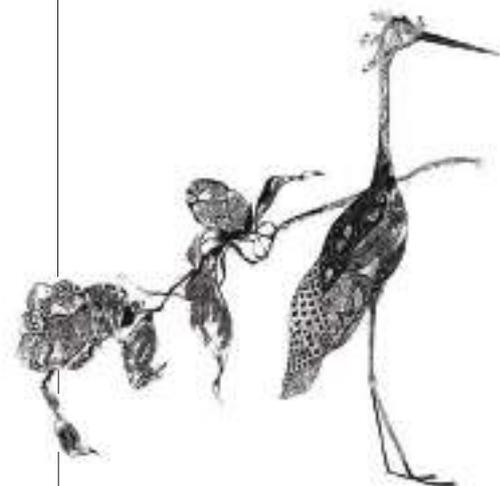
インタビュー 井伊商店 三代目当主 井伊 友博

C o n t e n t s

- 01 エッセイ「私は走り込みになりたい」 矢間 大蔵
- 02 インタビュー 井伊商店 三代目当主 井伊 友博
「自分がつくる味噌で人のためになりたい」
- 04 特集 奇跡の味わい 愛南びやびやかつお
 - 05 「愛南びやびやかつお」とは
 - 06 「活きがいいから刺し身で食べる」 愛南びやびや広め隊 隊長 宇佐 眞喜子
 - 07 「びやびやかつおを食べる」 びやびやかつお取扱店紹介
- 10 JAZZ in SHIKOKU (愛南町) 2019
- 12 世界で認められた切り絵作家 蒼山日菜
- 14 2018 ミシュランプレート選定店 まえの
- 16 ツナグ昭和館 にぎやかだった袋町恵美須神社 田部 司
- 20 ふるさとの **カタチ** 宇和米博物館 / 町の八百屋 矢野ストアー
- 17 勇気と元気を届けてくれた宇和島東の甲子園出場
- 19 撮り歩きなんよ「秋の愛南二景」 北濱一男



撮影 / 北濱一男 佛木寺のお遍路さん



表紙 / 「みかんハロウィン！」
作 / ありま三なこ

プロフィール

1987年生まれ、愛媛県宇和島市出身。
子供の頃から絵を描くことが好きで、大学の卒業制作でしかけ絵本を作り、それから絵本に興味を持つ。2016年第8回 be 絵本大賞受賞、絵本作家デビューを果たす。
現在は個展やイベントへの出品等で活動中。

つなぐ夏号 No.8

〒798-0041 宇和島市本町追手 2-8-21

0895-23-7000

年4回発行 (季刊誌)

配布先 / 宇和島信用金庫各支店ほか

発行 / 宇和島信用金庫

本誌掲載内容の無断転載を禁じます。

お袋は戦争が終わる2年前に新田町で生まれ、約70年後に丸之内で死ぬまで、住民票をご城下から一步も外へ出さなかった。宇和島だけが人生だった。生粋の宇和島人だった。宇和島を愛し、宇和島の祭りを愛した。それで7月24日の夕方になると「行こうワイ」といって子供を連れ出した。絶好の場所走り込みを見るためであった。まだ明るい、須賀川のはるか川下の、大浦あたりからの西日が、まっすぐに石の大鳥居を照らす頃。お袋と弟と私の三人は、ビニールシートを敷いてご神竹の真つ正面に陣取り、禅僧のように座ってその時を待った。

よくぞ猛暑の折、川縁(かわべり)に三時間も座り続けて、一瞬で終わる祭りを見て帰るといった苦役を、お袋は子供に強いものである。小学生の中頃からのことである。こんな「お袋さん」が他にも宇和島にいたのだろうか、どうもそうは思われない。だが、思い返してもつらい体験だったという記憶はない。血筋というものだろうか。待ちくたびれても、その挙げ句目の前で巻き起こる巨大な火と水と人と、神々の織りなす世界があまりにも僕の「宇和島DNA」を刺戟(しげき)して止まなかったのだ、それは素晴らしい思い出なのだった。今はお袋に感謝したのであった。

とにかく、宇和島のみなさん。走り込みはいいですね、走り込みはいいですね。

「私は走り込みになりたい」

矢間 大蔵



写真 / 北濱一男

昔も今も、無数の松明に、その炎を照り返す川面、威風堂々と回転する三基の黄金の神輿のはるか上空を、選ばれし一人の男が、一直線に天へ天へと昇って行く。それをみんなで見上げて、歓声を上げ、悲鳴を上げ、溜息を漏らし、そして祭りが終わる。あつという間に。また一年、また一年とその一瞬を繰り返して、宇和島は生きている。そういうことが眩しくくらい感じられる、祭りのあとは虚しくなるほどにそう感じる。そんな走り込みが私は好きだった。

ことに憧れは私にとって巨大な神輿の担ぎ手になることであった。この度、あるご縁からその一番神輿を担がせてもらえる機会を得た。はじめて和霊さまの神輿を担ぎ、今、その思い出をフラッシュバックのようにひらめかせて日々を暮らしている。限られた男衆にしか味わえないその体験は、本当に素晴らしいものであった。

クライマックス。「黄金のど真ん中」に私はいた。幼い頃、お袋に手を引かれ、走り込みを見て以来その場所その一瞬に憧れ続けてきた。無数の松明が僕の周りをめぐる。腰まで深い川の中、綺羅綺羅(きらきら)しい神輿の屋根越しに一人の男が昇って行くのが見えた。とにかくその時、僕の魂はめいっぱい振り切れていて、他の担ぎ手と同じく、訳の分からないことを叫

んでいた。心と体の澱(よどみ)はすべて流れ、ゼ口になった。まさしくそこは、自分史上最高に宇和島だった。郷土愛の、その渦の、ど真ん中だった。

境内に神輿を据えて、すべてが終わった時は「ああ、また来年なんだな」と、どっぶり大きな暗い穴になったような気分だった。それが祭りのあとだった。けれどもそれゆえまた一年、希望に満ちて生きていける。こういうの、祭りひとつにひたりきった男にしかわからない。こんなキモチが味わえる。生まれ故郷の宇和島を誇りに思う。



矢間 大蔵 やざま だいぞう

1974年 宇和島生まれ
宇和島南高等学校卒業後、和歌山の大学へ進学し、卒業後は大阪府の広告代理店に就職。コピーライターおよび商業筆文字師として活動。
2014年4月、農業を志し、地域おこし協力隊として愛媛県松野町へ移住。3年間の任期を終えた2017年4月より4500平米の桃農家と町の移住コーディネーターを兼務。またFMがいが「ワッツアップ! まつの」パーソナリティーとしても活躍中。

自分がつくる味噌で人のためになりたい

井伊商店 三代目当主 << II TOMOHIRO 井伊 友博

味噌は、大豆や米、麦などの穀物に塩と麴を加えて発酵させて作る発酵食品で、日本の伝統的な食品の一つだ。JAS(日本農林規格)によると我が国の味噌は、米、麦、豆、調合の4種類に分類される。私たちが住む四国西部は味噌が愛用される地域だが、家々にはさらに代々鼻の味噌ブランドが存在する。

今回、お話を伺ったのは、昭和33(1958)年の創業以来の無添加手作りの味噌を造り続け、近年、テレビや雑誌など、さまざま媒体から注目を集める宇和島市の「井伊商店」三代目の井伊友博さん(38歳)だ。

手作り味噌を製造する井伊商店の長男として生を受けたが、家業を継ぐとは思ってもしなかった。12歳の時にJリーグが開始し、小学校、中学校時代は、本誌春号で紹介した愛媛FC監督の川井健太さんとともにサッカー選手になることを夢見てボールを追いかけていた。

サッカーに見切りをつけた高校時代、熱血先生が不良高校生を更生させて甲子園を目指す、マンガ「ルーキーズ」と出会い、教員を目指すことになる。目標を愛媛大学教育学部と決め勉強に励んでいたが、時代は就職氷河期。先生から「今の時代、教員免許は取れても先生になるのは難しい」と進路変更をすすめられ、推薦で合格していた広島工業大学

へ進み建築家を目指すことになった。大学3年になると「30歳くらいには地元で独立をしよう」と目標を決めた。そんなある日、建築家を目指す学生なら誰もが愛読する「住宅特集」という雑誌に「中庭のある住宅」

では我が国屈指の建築家と言われる岸和郎(きしわろう)が手掛けた住宅が紹介されていた。すぐにそれが宇和島の風景だと気が付いて、帰省した折に見学を申し込んだが実現はしなかった。後に、その家が宇和島在住の世界的現代アート作家の大竹伸朗さんのご自宅だとわかり、以来大竹ファンだ。

大学卒業後は、山口県岩国市にある設計事務所へ就職し、予定通り3年で松山にある店舗専門の設計事務所所に転職した。ここまでは計画通りに進んだが、ふと周りを見渡すと自分より実力のある先輩が独立もせず会社で働いている姿があった。そうして徐々に「こんな自分で本当に独立できるのか」という不安と、一方で「家業を父の代で潰してしまうのか」という思いが交錯していった。そうして悩んだ末、家業を手伝うため宇和島の実家に戻ってきたのが28歳の時だった。

当時、製造は祖父と父母の3人でやっていて、親が元気で仕事をしているうちに営業をして、せめて自分の食いつ持くらいは稼ごうと家族の反対を押し切って営業に出た。地元はもとより、大学時代の友人の結婚

式で県外とかに出向けば2、3泊しては飛び込み営業もやった。そうして当時、他社の味噌から乗り換えて頂いた多くの方々が、今も井伊商店の味噌を愛用頂いているのは嬉しい。井伊商店の味噌作りは、すべてが手作業だ。製造工程は常に高い湿度と温度にさらされている。そんな中、麦と大豆(使用しない時期もある)を加工し、大きな桶の中で麦麴・大豆・塩をスコップで均一に混ぜ合わせるのだが、この作業が最も重労働だ。それでも栗のような香りがする良い麴になり、これぞ井伊商店の色という味噌が出来た時は辛い作業のことはずっかり忘れてしまうという。

そして、仕事のストレス発散になっているのが、家族とのふれあいと毎月1回開催される「ボーイズナイト」と呼ばれる同級生たちとの飲み会だ。この会は、宇和島市内で飲食店を経営する明神良平さん達数人が「宇和島にお金を落とそう」と始めた会で多い時には18名が集まる。

最後に今後について尋ねると、一つは、自家栽培した麦で、より安全な味噌をつくることを模索している。原料である国産の麦も無農薬のものは、ほとんど流通していないが、それを地元の若い農業後継者とタッグを組んで味噌の原料にしようというのだ。

そして次に考えているのが海外進出だ。数年前に愛媛県の幹旋で商談会に参加したことがある。海外にも

日本の大手メーカーの味噌は売られているが、井伊商店のような「手作り・無添加味噌」は、ほとんど流通していない。味噌は嗜好性が強く、いかに安全、安心と謳っても慣れ親しんだ「家の味」を変えてもらうのは至難の業だ。それならば、いっそ味噌未開の地(海外)で売り込もうというのだ。

今でこそ、井伊商店の手作り味噌は「無添加」「手作り」で高い評価を受けているが、実のところ、ただ創業当時のままのやり方を守り続けているだけで、一周まわって時代が追いついてきたと言える。

効率やコストを優先するあまり、農業や化学調味料が多用される現代において、食の安全、安心を望む消費者は増える一方だ。そういう人たちのニーズをつかまえたのが、井伊商店の「無添加手作り味噌」と言える。



宇和島市内の道の駅、スーパー、八百屋さんにて販売

※通販を希望される方はホームページをご覧ください。



創業当初から代々つかっている木桶の前で



蒸した裸麦を籠の上で冷ます



日本ではめずらしくなった麴蓋製法により麦麴を発酵



麦味噌の味噌汁

プロフィール／宇和島市出身 1981 (昭和 56) 年生まれ 愛媛県立宇和島南高等学校卒 広島工業大学を卒業後、山口県岩国市の設計事務所に入所、その後、松山市の店舗設計事務所に勤務。2010 (平成 22) 年に U ターン、現在に至る

井伊商店／愛媛県宇和島市鶴島町 3-23 TEL・FAX／0895-22-2549

井伊商店 宇和島



<https://iimiso.com/>

特 奇跡の味わい 集 愛南びやびやかっお



あまり知られていないが、カツオの水揚げ四国一を誇る愛南町の深浦漁港。昔から漁場が近いことから「深浦の日戻りカツオ」として有名だが、更に鮮度にこだわったブランドかつおが「愛南びやびやかつお」だ。「びやびや」とは愛南町の漁師たちが使う浜言葉で鮮度が高く身の締まった魚のことを言う。

かつて、一本釣りで釣り上げた「かつお」が偶然船体にぶつかって自然と血抜きされることがあった。水揚げすると、その「かつお」だけが死後硬直していなかった。

この経験から愛南漁協では、釣り上げた直後に血抜きしたかつおを調査用に確保し、さらに水揚げ後、ハイブリッドアイス（スラリー氷）と呼ばれるシャーベット状の氷で保管し、その上で鮮度調査を行うことにした。

魚の鮮度を現す指標には「K値」が用いられるが、一般的にK値20以下が鮮度が高いとされる。前述のかつおを保管2日後に解体し数値を調べた結果、K値は12.4と当日解体のかつおのK値とほとんど変わらない数字だった。

つまり鮮度保持には、船上血抜きとスラリー氷保管が非常に効果的だということが科学的に証明されたのだ。

（愛南漁協制作「愛南びやびやかつお ブランド誕生と人気の秘密に迫る」より）



※深浦漁港に水揚げされた通常のかつお

「愛南びやびやかつお」とは

- 一本釣りまたは曳縄釣りされたもの
- 釣り上げてすぐに活け締め・血抜き処理をしたもの
船上でひと手間かけ、釣り上げられた直後から「びやびやかつお」として大切に扱われる
- 釣り上げて、その日のうちに水揚げされたもの
- 水揚げした後、ハイブリッドアイスで保管されるもの
※ハイブリッドアイスとは
高濃度塩水（23.5%）を瞬時に凍らせる最新の技術で造られる氷で、それまで難しかった-21.3℃の雪状アイスを低コストで製氷できるもの
- 愛南漁協が管理し、品質の確かさを認めたもの



深浦漁港に到着した「かつお」は、取扱店ごとにハイブリッドアイス入りのトロ箱に入れられ、更に冷蔵庫で保管され、取扱店に引き取られていく。

以上の条件を満たしたものを愛南漁協が「愛南びやびやかつお」と認定している。



1本1本に専用のタグと個別番号が付けられ、愛南びやびやかつおのホームページから「本日水揚げのかつお」を開くと、何番の魚がどの取扱店に引き取られたか分かるようになっていて、取扱店の入荷状況が分かるようになっている。

びやびやかつお



<http://biyabiya.com/>



活きがいいから刺し身で食べる



愛南町の豊かな海の幸は鮮度が売りだ。ブランド化された「びやびやかつお」はもちろん、その他新鮮な魚介類を多くの人知ってもらおうと発足したのが「愛南びやびや広め隊」だ。隊の隊長で黒潮海閣の宇佐真喜子専務にお話をうかがった。

愛南町で水揚げされる多くの魚介類は、どれも新鮮で活きがいいんですが、「びやびやかつお」は、漁で、たまたま傷ついて血が抜けたかつおだけが

鮮度が落ちてないことに気が付いて、愛南漁協が主体となってブランド化を進めたものです。地元では脱血していいか、つおを好む方も多いですが、「びやびやかつお」は、モチモチの食感と美しい身の色、クセのないストレートな味わいで、魚嫌いの方にも大変好評を頂いていて、一度「びやびやかつお」の味を知ったお客様の多くはリピーターになります。私どもの店にも月に2回ほど、大洲から約2時間かけてお越しいただくお客様もあるくらいです。

鮮度が落ちてないことに気が付いて、愛南漁協が主体となってブランド化を進めたものです。地元では脱血していいか、つおを好む方も多いですが、「びやびやかつお」は、モチモチの食感と美しい身の色、クセのないストレートな味わいで、魚嫌いの方にも大変好評を頂いていて、一度「びやびやかつお」の味を知ったお客様の多くはリピーターになります。私どもの店にも月に2回ほど、大洲から約2時間かけてお越しいただくお客様もあるくらいです。

かつおは全国的に漁場から調理するまでに時間がかかってしまうので、ただで食べるのが主流です。もちろん、愛南町でもただで食べますが、漁場から約3時間で市場に上がることから、昔から「深浦の日戻りかつお」は有名です。そんなことから愛南町に、昔から、かつおを刺身で食べる文化が根付いているのです。

ただ、「びやびやかつお」が常時ご提供出来ないのが唯一の悩みです。旅行会社からもツアー企画のお話を頂くこともあるんですが、残念ながらツアーが組めないのが現状です。

また、「びやびやかつお」目当てにお越しになるお客様の中には、席に座られて「びやびやかつお」がないとお伝えすると、帰ってしまわれる事があるんですが、愛南町には新鮮な魚介類だけでなく山の幸もあるので、ぜひ他の美味しいモノも召し上がっていただきたいと思います。

ここまで「びやびやかつお」を中心にお話してきましたが、愛南町には、真鯛やひめたみ姫貴海、ひおうぎ貝、牡蠣など美味しいモノがたくさんあります。そして「愛南びやびや広め隊」では、新たに「さつきマス」を売り出そうと検討中です。ぜひ、これらの海の幸を食べにお越しになって下さい。お待ちしております。



びやびやかっおを食べる
 かつおは鮮度が命。
 食通を唸らせる「びやびやかっお」は
 愛南町内の5軒でしか食べられない！

※愛南漁協認定の取扱い店は他に関東で3店舗展開している海鮮茶屋魚吉もある。 ※50音順

市場食堂



(写真左) かつお刺身定食 1000円 (写真右上) ふかうら真鯛のゴマだれ丼 900円 ※価格は税込みです。

営業時間 / 7:00 ~ 17:00

定休日 / 毎週土曜日 (休市、漁協の営業に準ずる) 駐車場 / あり

南宇和郡愛南町舗越 166-4 番地 (愛南漁協深浦本所敷地内)

TEL.0895-73-2556



かい こう
黒潮 海閣



(写真左) びやびやかつお丼 1180円 ※かつお丼は980円 (写真上) 鯛めし 1480円 ※価格は税別です。

営業時間 / 11:00 ~ 14:00 (ランチ営業) 17:00 ~ 22:00 (ラストオーダー 20:30)

定休日 / 水曜日 駐車場 / あり

南宇和郡愛南町蓮乗寺 57-2 TEL.0895-72-6091

ホームページ <http://kuroshikaikou.com/infomation/>



せん ば
炭焼 船波



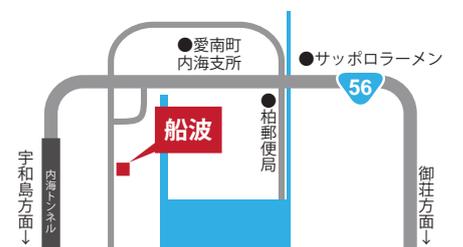
(写真左) びやびやかつおの塩たたき 1100円 (写真上) びやびやかつおのお造り 1100円 ※価格は税込みです。

営業時間 / 17:30 ~ 23:00

定休日 / 毎週月曜日 駐車場 / あり

南宇和郡南宇和郡愛南町柏 319

TEL.0895-85-0939





お食事処 なにわ



(写真左) びやびやかつお 1300円



(写真右上) かつおたたき 1300円 (写真右下) 鯛めし定食 1500円 ※価格は税別です。



営業時間 / 9:00 ~ 11:00 (モーニング)
/ 11:00 ~ 15:00 (※都合により変更があります)
/ 17:00 ~ 21:00

定休日 / 毎週火曜日

南宇和郡愛南町平城 3924-1 TEL.0895-72-1411



ゆらり内海



(写真左) びやびやかつお 1200円



(写真右上) かつお丼 1380円 (写真右下) たたき丼 1380円 ※価格は税込みです。



営業 [平日・土曜] 11:00 ~ 14:00 17:00 ~ 22:00 (オーダーストップ 21:00)

時間 [日曜・祝日] 11:00 ~ 15:00 17:00 ~ 22:00 (オーダーストップ 21:00)

定休日 / 毎週水曜日 入浴 / 11:00 ~ 22:00 (札止め 21:30)

南宇和郡愛南町須の川 286 番地 TEL.0895-85-1155



いやしの郷 愛南町でジャズのおもてなし

JAZZ in 四国(愛南町)2019

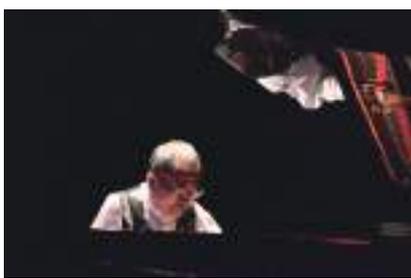
ジャズと愛南町の縁

国内有数のジャズベーシストだった愛南町出身の岡田勉(1948年12月23日〜2013年10月2日)。愛称「ベンさん」の交流を通し、彼の故郷への想いから始まった「JAZZ in 南レク」を1986年から20年間続け、彼が病魔に屈した後、2014年に彼の意味をつなぐと有志たちが「JAZZ in 四国(愛南町)」を立ち上げました。初回より日野皓正、山下洋輔など日本で超一流のJAZZアーティストが出演し、四国のJAZZファンのお話となりました。

6回目となる今回は、各バンドがジャズ・ポピュラー界の有名音楽家デューク・エリントンの楽曲を中心にフューチャーし、また愛南町の特徴である「温かい人」・「豊かな自然」・「とれたての海や山の幸」を融合させ、聴くだけでなく見て触れて食べて楽しいオンラインワンのJAZZイベントを目指します。



日野皓正クインテット



山下洋輔



渋谷 毅



情家みえ (吉田町出身)

故郷への想いをつなぐ

皆様のご支援のおかげで6回目を開催する事が出来ます。心より御礼申し上げます。

今回は、生誕120周年記念として「デューク・エリントンの楽曲を楽しむ」ということで、その研究の第一人者である渋谷毅の「エッセンシャル・エリントン With 清水秀子」が出演します。JAZZファンには聴きなれた名曲がたくさん演奏されます。身体をスイングさせながらウキウキする気分を楽しんで下さい。他の出演グループもJAZZの猛者たちが目白押しで、横浜ジャズグランプリの田中信正(p)、北海道を中心に活動する中島弘恵(p)と峰厚介(ts)等によるカルテット、愛媛県出身ジャズピアニスト栗田敬子のトリオなど、日本屈指の演奏を堪能し日常から離れて心身共にリラックスしては如何でしょうか。それが明日からのエネルギーになれば幸いです。愛南町以外では体験できない音楽シーンをお届けします。(岡田一男実行委員長談)

ジャズのおもてなし

Take the 'Ainan' Train
'愛南町'でデューク・エリントンの一夜を

いやしの郷
愛南町で

JAZZ in SHIKOKU AINAN 2019

FEATURING DUKE ELLINGTON TONIGHT

渋谷毅エッセンシャル・エリントン with 清水秀子

The Cats from North with MINE

田中信正トリオ 作戦失敗、栗田敬子トリオ with マリア・エヴァ

OCT 19-20 PM3:00 START **BOOK NOW**



渋谷 毅

峰 厚介

田中信正

マリア・エヴァ

栗田敬子

Jazz in 四国(愛南町)2019

日時 10月19日(土)開場 14:30 / 開演 15:00

会場 愛南町御荘文化センター

入場料(税込)/全席指定 6,000円(当日 6,500円)

■チケット購入方法/実行委員会事務局・イープラス・いよつ高島屋・eatチケットカウンター・愛媛新聞旅行・CNプレイガイド・セブンチケット・チケットぴあ(Pコード:161-201)・明屋書店(南宇和店、石井店、平田店)・フジ(南宇和店、北宇和島店)・楽天チケット・ローソンチケット(Lコード:62517)にて好評発売中。

お問合せ JAZZ in 四国(愛南町)実行委員会事務局
☎0895-72-1012 □jazzinshikoku.com



イベント公式ページ



ご当地グルメ
飲食エリア有

【主催】JAZZ in 四国(愛南町)2019 実行委員会
愛媛県、愛南町、愛南町商工会、愛南町教育委員会
愛媛新聞社、読売新聞社松山支局
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛
あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV
南宇和ライオンズクラブ、株明屋書店

【協賛】伊予木材㈱、伊予銀行、宇和島信用金庫、愛媛銀行
岡どうぶつ病院、(有)凝地、㈱サンメディカル
㈱シンツ、四国建設機械販売㈱、㈱フジ
安高水産㈱、㈱レクザム

送迎バスで道中ラクラク!
日帰りバスツアー

旅行代金

お一人様チケット付き

¥12,800

お一人様チケットなし

¥7,000

10/19 土

お申し込み・お問い合わせ 愛媛新聞旅行 ☎089-933-3564

世界で認められた切り絵作家



レースのように繊細な切り絵、その切り絵の国際展覧会で多くの金賞やグランプリを受章し、2010年発行のNEWS WEEK誌では「世界が尊敬する100人の日本人」にも選出され、我が国の切り絵アーティストの第一人者蒼山日菜さんが10月に宇和島の「アトリエぱれっと」での「レース切り絵作品展」を開催することが決まり、某日お話を伺うことができた。

蒼山さんが切り絵と出会ったのは、結婚をしてスイスにほど近いフランスのフェルネーヴォルテールという街に住んでいたころ、友人から「すごく面白い趣味があるか

ら一緒にやらない」と誘われ、気安く始めた「切り絵」に見事にはまってしまった。

それからメキメキと頭角をあらわし、8年後の2008年には、スイスのシャルメ美術館で開催された第6回トリエンナーレ・ペーパーアート・インターナショナル展覧会に初出展し、アジア人初のグランプリを獲得する。

「アトリエぱれっと」の清家さんと蒼山さんとの出会いは5年前、蒼山さんが主宰する東京の切り絵教室に清家さんが通い始めたのがきっかけだ。その後、清家さんがクラウドファンディングを成功させてアトリエ

工を新たに移転したときから、蒼山さんは、何かしら協力できないかと考えていた矢先、昨年の西日本豪雨が発生し、被災したみなさんに少しでも支援したいと、今回の展覧会開催が実現した。

世界トップレベルの切り絵が間近に鑑賞できる貴重な機会なので、一人でも多くの方に会場いただき、併せて被災地への支援につながれば何よりだ。

蒼山日菜 プロフィール



1970年生まれ東京在住
オスカープロモーション所属
フランスに20年間在住し、2000年より、ハサミのみで作り上げる切り絵を始める。オリジナリティーと究極の技に迫り、細くレースのような切り絵制作、世界的な評価を受け現在に至る。2010年NEWS WEEK「世界が尊敬する100人の日本人」に選出される。

〈受賞歴〉

- ・第6回トリエンナーレ・PAPER ART インターナショナル展覧会 グランプリ アジア初（切り絵部門）
- ・第8回カンヌ国際展覧会「アートと世界の文化展」2006 国際グランプリ 文化と芸術の世界カンヌ-アズール2006 金メダル
- ・第9回カンヌ国際展覧会「アートと世界の文化展」2007 国際グランプリ 文化と芸術の世界カンヌ-アズール2007 金メダル
- ・トリエンナーレ フランスと外国の区別の大賞のバルマレス 2007 銀メダル
- ・現代芸術家のサロン 2007 オンフルールフランス 優秀賞

AOYAMA HINA

蒼山日菜

レース切り絵作品展

10/1(火) ~ 10/14(月) ■料金■
(10時 - 17時) ※最終15時まで 大人 500円
高校生以下 100円

9/30日まで、前売りチケット発売中！
前売りチケットでお越しいただいた方先着400名様まで
蒼山日菜特製ポストカードがもらえます！



【News week 世界が尊敬する日本人100人の一人】

生年月日 1970年12月29日 横浜市出身
2000年より、ハサミのみで作る切り絵を始める。オリジナリティーと究極の技に迫り、細くレースのような切り絵を製作、世界的な評価を受け現在に至る。
・NEWS WEEK 世界が尊敬する日本人100人に登用
・全国でレース切り絵教室を展開（絵の指導もしております）
・10年間で、述べ1万人以上に指導
・2019年8月には、東京都美術館で生徒150人と弟子10人との展覧会を開催予定です。
上は80歳から、下は小学生まで、幅広い世代に愛されるレース切り絵です。

■ 蒼山日菜先生と一緒に展示するアーティスト名
川口笑美、美蔭ともか、田島みよ子、中沢ユキコ、堀口真司
宗清有木子、高橋和子、山下ちとせ、吉田さおり
菅野湧己 + 菅野和歌子（コラボ / アクセサリー）

GEIKU 第4弾

芸育プロジェクト

会える！学べる！ワークショップ！

スペシャルイベント『蒼山日菜の世界』

10/5 15:30 ~ 17:00 在廊
10/6 13:00 ~ 14:00 トーク（無料）
10/6 14:30 ~ 16:30 レース切り絵教室（5,000円）
※要予約 9/30日迄・定員30名

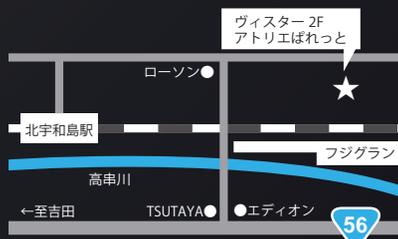
ギャラリー&絵画教室

アトリエぱれっと

www.art-palette.com

〒798-0024
愛媛県宇和島市伊吹町宇イカリ石甲 1083-1 2F

代表 清家由佳 090-7784-4703

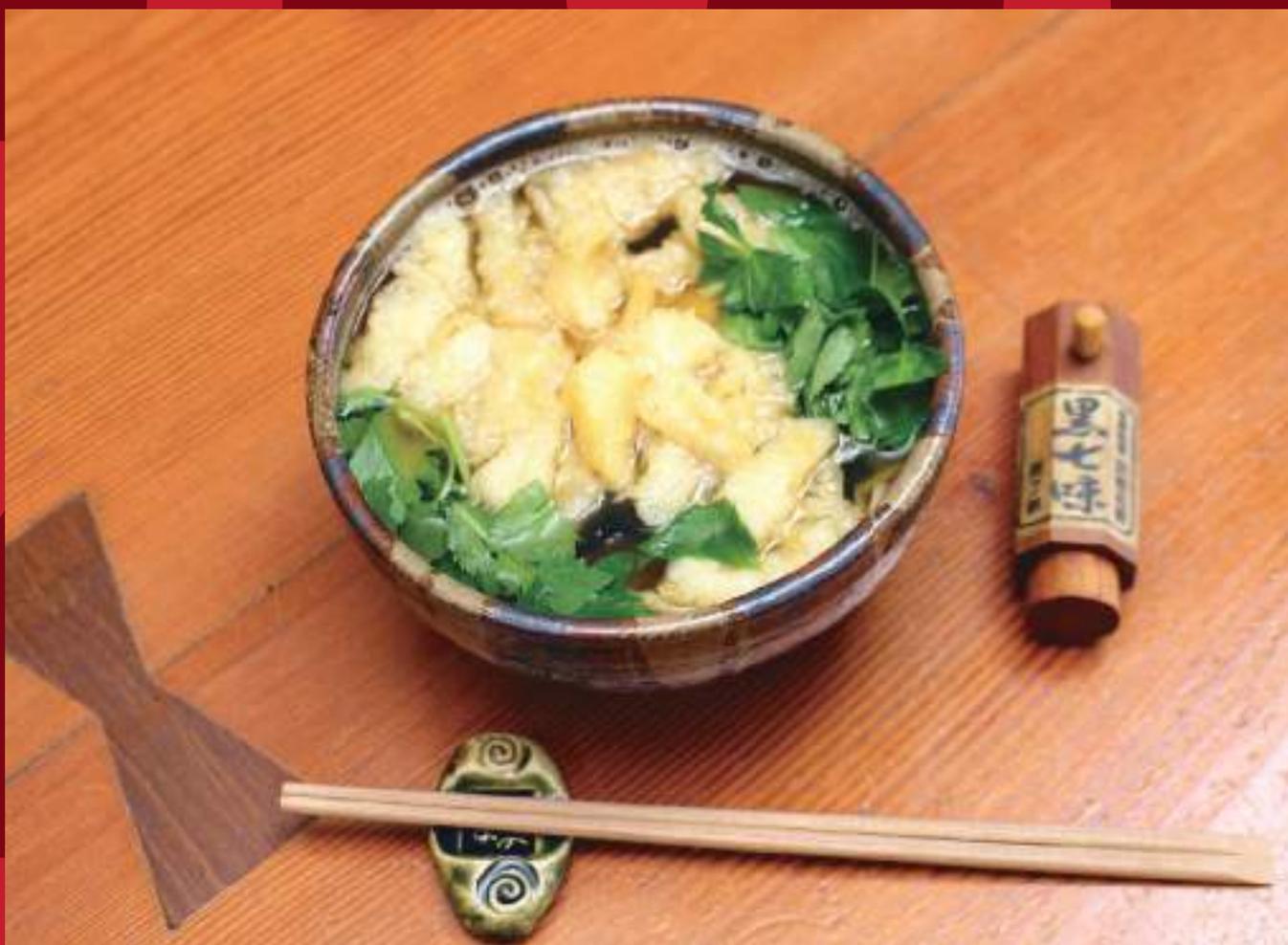


主催：芸育プロジェクト実行委員会

協賛：宇和島信用金庫、伊予銀行宇和島支店、東洋開発株式会社、有限会社小林フーズ、河内屋蒲鉾株式会社
PACQUET-SHOP TAKEUCHI、高田建設有限会社、株式会社 福島電工、株式会社 ヴィスター、有限会社 大成社

協力：一般社団法人コミスクえひめ、有限会社 東洋美商、株式会社 明屋書店

後援：宇和島市、宇和島市教育委員会



あられそば (貝柱) 1200円 (税込み)

MICHELIN



店舗外観



店内の様子



店主の前野 武さん

愛媛県宇和島市鶴島町 9-5

TEL.0895-22-8288

営業時間 / 11:30 ~ 14:00 17:30 ~ 21:00

定休日 / 火曜日



※ミシュランプレート選定店とは … 調査員オススメ店

父と、そばが食べられる鮨店を営業していましたが、父が急逝し、改めて大阪にある、そばの名店「土山人」で4年間修行し、再スタートして10月で丸9年になります。

とにかく本物の味を追求するために、純国産のそば粉を使い、石臼で自家製粉し、「挽き立て」「打ちたて」の「十割そば」にこだわってきたことが、今回の選定につながったのかもしれません。

当店の「あられそば」は、関東では小柱を使うところを真珠の町宇和島ならではの「あこや貝」の貝柱を使った人気メニューです。一度、召し上がってみてください。

店主 前野 武



袋町恵美須神社で記念撮影する袋町商店街の人たち【中央町・昭和41(1966)年】

宇和島の中心部、牛鬼ストリートに面して、ゆかしい小さな神社が佇んでいる。袋町恵美須神社である。毎年7月10日に「十日戎(えびす)」大祭が行なわれるが、商店街の衰退とともにお祭りも年々参拝者は減少し、近年の寂しさは否めない。

今はひっそりと静かな神社も、商店街がパワーを持っていた昭和の終わりから平成初め頃までは、盛大なお祭りが行なわれていた。「十日戎」大祭には、稚児行列やお槍振りがあつたり、猿田

彦(天狗)が先導した川舟に乗った恵美須、大黒が町を練り歩き、大変なにぎわいであつた。平成10(1998)年「まずはめでたし、まずはめでたし」が始まる「えびすまわしの唄」の福絵を奉納したが、宵宮でこの唄画がお披露目された頃が恵美須神社の最後の輝きだったかもしれない。

写真は、十日戎大祭のものではなく、商工祭の10月10日に行なわれた仮装パレードに出演した袋町関係者が、神社前で記念撮影したもの。全員が袋町商店街の人たちで、年配者は時代劇衣装の「袋町一座」、若手は「ひよっこりひょうたん島」のキヤラクターに各々扮している。当時の祭りの熱気が偲ばれよう。

なお、恵美須神社は袋町につながる恵美須町にもあり、昭和30年代後半から半世紀余、7月10日を「十日戎」として例年袋町と恵美須町と一緒にお祭りを開催し、両町の神

輿を相互乗り入れして互いの交流を深めた。また、和霊大祭前の夏の風物詩として市民を大いに楽しませた。2町が共同で祭りを盛り上げる、全国でもきわめて珍しい例だった。



袋町恵美須神社は、天文15(1546)年、当時の板島丸串城(現宇和島城)の城主・西園寺公広の配下であつた家藤堅持が郷里の奄美大島湯湾岳の祭神「事代主命」を持ち帰り、六兵衛櫓内に小祠を設けて祀つたのが始まりとされている。その後、文禄4(1596)年に藤堂高虎が宇和島に intrusion した際、故郷近江の日吉神社を分霊して山王宮を六兵衛櫓に設けたために、それまでの小祠は追手通りに移転した。数多の変遷を経て小祠は明治39(1906)年、袋町有志の懇願により当時魚問屋街であつた袋町に鎮座した。

昭和20(1945)年7月の空襲により、袋町恵美須神社は灰燼に帰したが、32(1957)年に現在地に再建された。焼失した御神体も、29(1958)年に香川県知事だつた増原恵吉(袋町出身)を通じて柴田正重門下の彫刻家三好直に依頼していたのが翌33(1958)年に完成。同年6月末にえびす大神の総本社・西宮神社に運び、御神体(西宮大神・天照大神・須佐之男大神・大国主大神)の入魂を行なつた。

ルーツをたどれば約500年弱、漁業者が海幸を祈願するとともに戎神を福神とする一般の人々の信仰対象である恵美須神社としての100年余。少

なくとも、袋町の商人は明治末から今日まで、一度は戦火で社を失いながらも再建して小祠を守り通してきた。それを尊しとしたい。



【現在の様子】2017年10月、鳥居は新設されたが拝殿屋根の両端にある「流水に菊の御紋」の飾り瓦は往時のままだ。

※1) えびすまわしの唄
享保8(1723)年に西宮戎神社でつくられた。唄は西宮から淡路島を経て徳島に伝わり、阿波の人形一座が木偶(でく)人形を使い、戎、大黒舞として全国を巡演して広めた。奉納画は、市内在住の画家・今西仁氏作。

※2) ひよっこりひょうたん島
昭和39(1964)年から5年間NHKで放送された人形劇。井上ひさし作。テレビ初期の超人気シリーズで私も何となく覚えている。「南の島」や「無人島」への夢をかき立てられた。

※3) 増原恵吉 1903～1985
昭和25(1950)年、当時の吉田茂首相に囑望され、自衛隊の前身となる警察予備隊を組織。香川県知事から防衛庁長官、法務大臣などを歴任し「自衛隊生みの親」といわれる。



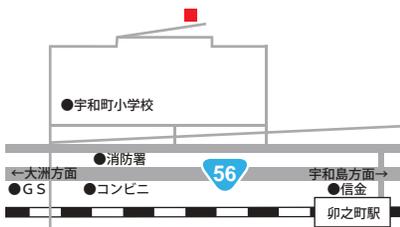
田部 司 たなべ つかさ

プロフィール 昭和25(1950)年生まれ 宇和島市在住 日本眼鏡技術者協会会員 シネマニア宇和島
タナベ昭和館主宰(ブログ公開中 <http://www.uwajima.com/tanabe/syowa/syowa.html>)。
共著に「目で見る 宇和島・北宇和・南宇和の100年」(郷土出版社2003年)
「保存版 宇和島・北宇和・南宇和の今昔」(同2010年)など。

写真・文/田部 司

西予市 宇和米博物館

宇和米博物館は旧宇和町小学校校舎を移築保存したお米の博物館。昭和3(1928)年に現宇和町小学校グラウンドに建設のち、老朽化のため平成元年～3年にかけて現在地へ移築され、宇和町が2000年以上前から米どころとして栄えてきた史実に基づき、宇和米博物館として活用されてきた。2002年開催の「えひめ町並み博」で、109mの木造廊下を活用したぞうきんがけレース「Z-1 グランプリ」が開催されたことから、以降、常時ぞうきんがけレースを体験できるようになった。平成28(2016)年にはリノベーションされ、現在は、レンタルオフィス、米文化の発信、生涯学習の拠点等として活用されている。



開館時間／9:00～17:00 入館料／無料 駐車場／あり
休館日／毎週月曜日（祝日に当たる場合はその翌日）、年末年始
西予市宇和町卯之町2丁目24 TEL.0894-62-6517

宇和米博物館 <http://komehaku.jp/>

たべる Loca-cafe

定休日／月・火曜日
営業時間／12:00～17:00
※ごはんの炊き上がり時間⇒12時15分
※ご来店は炊き上がり前後をお勧めします
お問い合わせ／0894-62-6517



店内の様子



利き米 ¥980

つかう レンタルスペース

講演会やセミナー、写真撮影や展示会、イベントなど様々な用途で利用可能。(無料 Wi-Fi 完備)
¥2,400～¥7,800



あそぶ ぞうきんがけレース

※10名以上の場合予約が必要です。
◎体験料／¥500
◎バッチ付き／¥700



第15回Z-1 グランプリ
10月27日(日)
開会式 9:00 競技開始 9:30



町の八百屋さん 矢野ストアー



新鮮な野菜や果物が所狭しと並びます



品数豊富なお惣菜も人気です

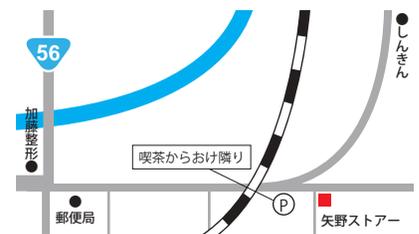


お店の外観

宇和島市和霊東町3-5-12 TEL.0895-22-2237

営業時間 / 7:00 ~ 19:00

定休日 / 日曜日 駐車場 / あり (喫茶からおけ隣り)



社長 矢野 勉さん

近くに大手スーパーがありますが、新鮮な野菜や美味しい果物、お花などをできるだけ安くご提供できるように日々努力しています。

当店は、先代が和霊小学校移転に伴い現在の場所に出したのが46年前、そして平成元年（1989）の店舗改装を機に父から店の経営を任せられました。そして、平成21年（2010）に2度目の店舗改装してからは、お惣菜にも力を入れています。

私も、大手の真似は到底できませんが、地元で根差した店ならではの強みを活かして、ご来店いただいたお客様が笑顔で「よかった、やっぱり矢野さんやないといけんね」とおっしゃって頂けるように頑張っていきたいと思っています。配達も承っていますのでお気軽に来店してみてください。



主催：宇和島まちづくり Beppin 塾・きさいや広場
 お問い合わせ / まちづくり Beppin 塾 (宇和島市商工観光課内)
 Tel. 0895-24-1111 (内線：2752)

秋音 AKIOTO

～いま私たちにできること～



日程：10月14日(月・祝)
時間：16:00～18:00 (開場 15:30)
時間：パフィオうわじま
出演：大石昌良・花れん・扇谷研人
チケット：全席自由席 3,500円
お問合せ：伊達事務所
 datejimusy@gmail.com



お知らせ



主催：トレッキング・ザ・空海実行委員会・愛南町ほか
 共催：宇和島市 宿毛市
 お問い合わせ / 内海公民館 Tel. 0895-85-1021

<http://www.town.ainan.ehime.jp>

畦地梅太郎 しましあ展



日程：～11月18日(月)
開館：9:00～17:00 (入館はPM4:30迄)
休館：火曜日 (祝休日の場合はその直後の平日)
 お問い合わせ / 道の駅みま内 畦地梅太郎記念美術館
 Tel / Fax. 0895-58-1133

city.uwajima.ehime.jp/site/azechi-iseki-museum/

●《16回宇和島名作劇場》もう一度観たい！名作映画特集 (木下恵介監督作品)

上映作品

- ◎「カルメン故郷に帰る」 9：30～
 (昭和26年 / 主演：高峰秀子、小林トシ子ほか)
- ◎「野菊の如き君なりき」 11：15～
 (昭和30年 / 主演：有田紀子、田中晋二ほか)
- ◎「二十四の瞳」 13：30～
 (昭和29年 / 主演：高峰秀子、月丘夢路ほか)
- ◎「喜びも悲しみも幾歳月」 16：20～
 (昭和30年 / 主演：高峰秀子、佐田啓二ほか)

と き：10月20日(日)開場9：00 開演9：30
 と ころ：パフィオうわじま1階 (宇和島市鶴島町8番3号)
 入 場 料：500円 (全席自由席、1日通し券 (入退場自由) ※別途駐車代が必要となります。
 お問い合わせ：宇和島市中央公民館 Tel.0895-25-7514



撮り歩きなんよ

アマチュアカメラマン北濱一男が撮りためた南予の風景



「家串の荒獅子」

愛南町家串に町指定無形民俗文化財になっている「荒獅子」を今年も撮影したいねと先輩の梶原正さん(87歳)に話したら、「昭和30(1955)年頃、家串の荒獅子は全国優勝した帰りに、当時、宇和島市栄町にあった酒問屋の土居商店の店先で荒獅子を舞って帰った」と話してくれました。

また、昭和6年に東京の百貨店に全国から十数組の郷土芸能が招かれ、舞を披露した時、愛媛県出身の俳人、河東碧梧桐が見に来ていて、素晴らしいと扇子に俳句を書いて皆に渡してくれたという話が残っています。

毎年11月3日に開催される若宮神社の秋祭りでは、神社や地区内で、獅子の鼻先で飛ぶ蝶々(太鼓打ち)を捕まえようとする獅子と戯れている様子が見ものです。

「愛南町内海の夕景」

これは、昨年10月12日に撮影したものです。この頃になると太陽の位置が由良岬辺りに沈みます。空が焼け、内海も染まる夕景を撮りたいと林道に上がりました。遠くに九州が見えています。撮影場所へは国道56号鳥越隧道愛南町側の由良半島の根元を平簾のほうに200mほど進み右折すると篠山への小岩道林道があります。道は舗装されていて内海の須の川が見える所から撮影しました。さらに進むと小岩道から東に風力発電の風車が並んでいます。



北濱 一男 アマチュアカメラマン

1945年生まれ 宇和島市在住 学生時代からカメラをはじめるが、本格的な写真歴は約20年。現在は、奈良県明日香の写真家 上山 好庸氏に師事し毎月奈良へ通う。撮り歩きなんよ(ブログ) <http://uwatu.blog135.fc2.com/>

勇気と元気を届けてくれた宇和島東の甲子園出場



(写真上) 県予選決勝のゲーム開始直前 (写真下) ずらりと並んだ応援バス (写真右) 試合終了直後の甲子園の様子

夏の高校野球県予選が始まると、宇和島東高等学校(以下宇東)の同期で友人の豊田昭彦に「今年はどうだ」と聞くのが決まりになっている。彼は、宇東野球部OBでOB会長を務め、宇東30期のエースでもある。

彼が言うには、「今年の東は、ノースードやし、普通に考えたら優勝は難しいなあ。ただ各チームの実力は拮抗してるけん混戦やね、どこが優勝するかわからん」という事だった。夏が来ると毎年、「生きとるうちに甲子園に連れて行ってもらえるかね」が合言葉だったが、ノースードの宇東は、あれよあれよと言う間に決勝へと駒を進めた。

決勝戦は、休みを取って友人の丸木たちと坊ちゃんスタジアムに駆け付けた。この日も球場は猛烈な暑さで、日陰で応援をしようと席を探していたら、先に来てバックネット裏に陣取っていた豊田が手招きをしながら「そんな涼しい所で応援しよったら勝てんぞ。こっちに来て一緒に応援せんか」と呼ぶので仕方なしに席を移動した。陽に焼けた席に腰を下ろすと、「あの時もバックネット裏で応援したな」と9年前の済美戦を思い出した。

すべての試合をコールドで勝ち上がった第1シードの松山聖陵高校が相手ということもあって、多くの人が「勝つ」というよりも「よそこまできた」というような心持でいた

のではないだろうか。

試合は、1回裏に聖陵が2点を先制し、このまま一方的に打ち込まれてしまふかに思われたが、早い段階で同点に追いつき、中盤まで1点を争う好ゲームとなった。

九回の裏を迎えて7対3と大きくリードしたものの裏の攻撃でひっくり返されるのではないかと、最後の打者がアウトになるまでハラハラしながら応援していた。そして、勝利が決まった瞬間、球場は大きな歓声に包まれ、暑さも忘れ、周りの友人たちと優勝をかみしめた。

募金活動が始まり、試合の日程が気になるところだったが抽選の結果8月12日大会7日目の第1試合、山口県代表宇部鴻城高校と対戦することが決まった。個人的には10日に開催される宇東30期卒業40周年記念同窓会や11日の宇東同窓会の定期総会とも重ならないことを祈っていたが、見事にそれらをすり抜けて祝日の12日を引き当てた。

さっそく、先輩や友人と相談して大型バスを1台チャーターすることになった。試合開始が8時という事もあり、満席のバスは23時宇和島バスセンターを出発した。

全ての宇東応援バスは、隊列を組んで甲子園側の駐車場に入る決まりで、淡路SAにはフロントに「必勝」の旗をしばりつけた宇東応援バスが30台近く並び圧巻だった。

甲子園球場では、関東や近畿在住の友人たちと合流し、1塁側アルプスのライトポール近くに陣取った。

すると、空いていた前席に見覚えがある青年が座った。よく見ると愛媛サッカーアウォーズで2018年度2種の優秀選手に選ばれた元宇東サッカー部の立木耕貴君だった。にわかにな前が浮かばず「サッカーの・・・」と声を掛けると「はい」とさわやかに応えてくれた。宇和島から持ち込んだ、じゃこ天をおすそ分すると隣の友人と美味しそうに頬張っていた。甲子園には、こんな出会いがゴロゴロしている。

そして、甲子園は広い。アルプスの下の方だと遠くで野球をやっている感覚だが、一方で学校応援との一体感がある。

約8時間かけて応援に駆けつけた試合もあつという間に終わり、試合には敗れたものの、多くの人が「よそこま甲子園まで連れてきてくれた」と思っているに違いない。

今回の宇東の甲子園出場は、いいニュースが少なかつた南予にとって朗報であり、小さなまちの地元高校が甲子園へ出場することの意味は大きい。9月半ばには、秋季四国地区高等学校野球愛媛県大会地区予選も始まり、春へ向けての戦いは、すでに始まっている。

川尻 純滋

貧血について

血液は全身を張り巡っている血管を通り、細胞に栄養と酸素を届けます。血液の成分である赤血球にはへ

モグロビンという酸素と結合する蛋白があり、肺から全身の細胞に酸素を運搬します。赤血球やへモグロビンが減少すると体内の各所が酸欠状態となります。貧血と言われる状態で、顔色不良・動悸・息切れ・疲労・倦怠感・めまいなどいろいろな症状が出ます。しかし徐々に進行した

貧血は症状を自覚しないことも多く、へモグロビンが半分になっても症状を訴えない方もいます。

貧血の原因で一番多いのが、鉄欠乏性貧血です。へモグロビンの原料となる鉄分の不足により生じ、貧血全体の60%〜80%を占めています。鉄分不足の原因は、偏食、無理なダイエットなどによる鉄摂取量の不足、妊娠時の胎児の成長に伴う鉄需要の増加、生理過多や潰瘍、痔、がんなどの消化管からの出血による鉄の喪失など様々です。

鉄が欠乏する原因を調べることが必要のため、鉄欠乏性貧血の治療には鉄剤の補給と同時に原因の精査が行われます。女性では子宮筋腫や過多月経による貧血が多いため、婦人科的検査をおすすめします。男性および閉経後の女性では微量の消化管出血が続いたことによる貧血の可能性があります。その原因としてポリープやがんからの出血の可能性があるため、肉眼的な出血があったり、

便潜血が陽性であった場合には内視鏡による精査が必要となります。出血がない場合、貧血は鉄剤の内服により通常2〜3ヶ月で回復しますが、貯蔵鉄の補給のために更に1ヶ月くらい余分に飲むことが大切です。

赤血球を作るには、鉄以外にビタミンB12や葉酸も必要であり、これらの不足でも貧血が生じます。ビタミンB12の吸収には胃液が必要のため、胃の手術をされた方は術後数年で吸収不良による欠乏で貧血が生じることがあります。葉酸欠乏は低栄養、アルコール依存症、妊娠や授乳による需要の増加などで生じます。いずれも補給することにより改善します。

血液を作るためには、腎臓から分泌されるエリスロポエチンというホルモンも必要です。腎機能が落ちるとエリスロポエチンの分泌も少なくなり、貧血となります。腎性貧血といわれる状態で、この場合にはエリスロポエチン製剤の定期的な注射で改善します。

その他、血液を作る骨髄の働きが低下するために起こる再生不良性貧血、赤血球が壊れることで生じる溶血性貧血など、様々な原因で貧血が生じます。

貧血と言ってもその原因は様々です。精査により思わぬ病気が見つかることも少なくありません。治療も原因となった疾患により異なります。症状がなくても検診等で貧血を指摘された時には、きちんと診断する必要があるります。



沖内科クリニック
副院長 沖 良隆



「世界の栄養学の父」は愛媛県人です！

「世界の栄養学の父」と呼ばれている「佐伯矩(さへきただす)」をご存知でしょうか。管理栄養士なら知っている人も多いでしょうが、一般的には知名度は低いかもしれません。

佐伯博士は明治9年、現在の愛媛県西条市に生まれ、伊予市で育ちました。佐伯博士は医師でしたが、人の健康維持や病気の治療には「栄養」の果たす役割が大きいと気づき、医学から栄養学を独立させ、栄養士の育成に力を注ぎました。

大正13年、世界で初めての栄養士養成施設を設立したのです。そして、大正15年、世の中に初めて栄養士が送り出されました。当時は「栄養手」と名付けられていたようです。昭和2年には、日本で初めて県職員として栄養士が愛媛県に採用されています。その後も佐伯栄養専門学校は継続され、現在でも多くの優秀な栄養士を輩出しています。

佐伯博士が栄養士の学校を設立したところは栄養欠乏による脚気や結核が日本人の死亡率の大半を占めていた時代です。現在では脚気も結核もまれな疾患となっていますが、これは国民の栄養状態が良好になったことが大きな要因です。

佐伯博士の残した言葉に「**人も国も食の上**

に立つ」があります。人をつくるのは「食」であり、栄養は健康の源、道徳や経済とも関連して国を作る基礎となるとの考えです。

佐伯博士は大正8年に帝国議会に「国家機関において栄養問題を推進するのは急務」と提案します。しかし、栄養学の重要性はたやすくは理解されませんでした。国立の栄養士養成校の構想を練りますが、実現には至りません。そのことが、私費を投じての栄養士養成校の創設につながっていきます。

さて、伊予市に「栄養寺」があるのをご存知でしょうか。佐伯博士の出身地の近くです。偶然に栄養寺が存在していたのですが、佐伯博士の記憶には「栄養」という二文字が頭の片隅に存在していたのかもしれない。佐伯博士の著書「栄養」はここに寄贈され、佐伯博士の記念碑も建立されています。私も栄養寺を訪ねたことがあり、「栄養」の本もお借りした経験があります。その中で「栄養の歌」まで存在することを知りました。佐伯博士の作詞である歌は9番まであります。例えば「乳・肉・卵・貝・豆は、蛋白質もて肉となる芋類・穀類・糖類は、含水炭素をたたえられ脂肪と共に燃えやすく、燃えては力と温となり余るはやがて落ち付きて、体豊かに肥やすな

り」と、三大栄養素が謳われています。歌にした意味は広く国民に栄養の重要性を伝えることが目的だったのでしよう。国の行政機関に呼び掛け、国民一人ひとりに浸透するよう歌も作り、佐伯博士の幅広い活動が目に見えます。

栄養という字は「栄養」「養う」と書きませんが、以前は営業の「営」の字が使われていました。大正7年、佐伯博士は文部省に申し入れし、「栄」の表記に統一されました。「栄」には栄養という意味だけでなく、草木が生い茂る、活力がみなぎる、の意味もあります。佐伯博士の栄養に対する思い入れを感じます。

この世の中に生を受けて、一生を送る中で佐伯博士のように使命感を持って生きていきたいものです。そして、私たち愛媛県人の先輩にこのような人物が存在したことを誇りに思いながら日々口にする食べ物大切に、生産者に感謝する気持ちを忘れずに食事をしていきたいものです。

佐伯矩博士の主な功績

- ・大根に含まれるジアスターゼを発見
- ・世界初の栄養研究所を設立
- ・栄養学会を創立
- ・世界初の栄養士養成学校を設立
- ・著書「栄養」では栄養学や食糧政策について執筆
- ・胚芽米の栄養的価値を提唱



広島修道大学
健康科学部 健康栄養学科
教授 藤井 文子
宇和島市出身
きものを楽しむ会々長



伊予市灘町にある浄土宗「泰昌山 安楽院 栄養寺」にある記念碑

お気楽 俳句

俳句の決まり

なんて書きましたが、本当に俳句に決まりはあるのでしょうか。「五七五と季語とそれと・・・」確かにそう教わりますが、それは単なるその世界の「決まりごと」であって、「決まり」ではないのかもしれない。

あの高浜虚子にも

おあつてんか きよらひほこ
凡そ天下に去来程の小さき墓に参りけり

という有名な俳句があります。「墓に参りけり」という変形気味の季語が入っていますが、どう見ても五七五ではありません。実におおらかですね。

無季俳句という、季語の入っていない句も沢山あります。

しんしんと肺碧きまで海のとび 篠原鳳作

初めて読んだとき、季語が無いことに全く気づきませんでした。季語は無くても季節感に満たされていると思いませんか？

しろい昼しろい手紙がこつんと来ぬ 藤木清子

はり 玻璃うつ雨記憶消さむとする努力 鈴木しづ子

どんな季節を感じますか？

自由律俳句も忘れてはいけません。

うごけば、寒い 橋本夢道

やがてランプに戦場のふかい闇が来るぞ

富澤赤黄男

いっぴぎのこおろぎに鳴かれつくる句もつくる句も古い

吉岡禪寺洞

これ俳句？驚きますよね。でも、本人が俳句と言ったら絶対俳句なのです。これでいいのです。

先人たちは既成に疑問を持ち色々な表現方法を模索して来ました。そして今もみんな模索中です。模索をやめたらあとは退化を待つだけになります。いろいろな表現を見て、模索して足掻くことを楽しみたいですね。

(文：大塚迷路)



絵：律川エレキ

1966年宇和島市生まれ
2000年頃より俳句新聞
や俳句マガジン等に挿
絵を描く。
映像作家 奈良市在住

おすすめの本

婦人之友 表紙画コレクションXXVII アートカレンダー 2020

企画・制作 / 婦人之友社 ¥2,000 (税別)

9月になると連日、来年の『日記・ダイアリー』『カレンダー』の入荷が始まります。11月初旬には、ほぼ出揃いますがカレンダーだけでも1000種類を超えます。書店員にとってもわくわくする季節です。婦人之友は、1903年に創刊され、116年続く女性雑誌です。その表紙を飾ってきた絵画コレクションの中から毎年6作品を選び、カレンダーにしたものです。A3サイズで紙質も印刷も最高です。2020年版は27作目となり、女流画家小倉遊亀さんの6作品の構成です。1年間使い終わっても処分できないのが悩みの種ですが……。プレゼントにも最適です。

協力：岩崎書店 宇和島市錦町4-16 TEL.0895-22-0528



つなぐ美術館



作品名：無題（油彩）
作者：田中 龍一（大人クラス）

初の抽象的大作50号。
冗談？彼曰く、恥部をさらけた！と。
具象抽象問わず、絵を探し自分を探す。
真摯に取り組む姿勢。次も見たい。



作品名：ヒマワリ（水彩）
作者：西崎 美紀子（大人クラス）

さりげなくも尊敬すべき前向きさ。
御歳83。津島町から車で通われる。
淡々として筆は止まらず2時間余り。
真白の上、柔らかな色を紡いでゆく。



作品名：工作だいすき！（段ボール他）
作者：西村 虎汰郎（子供クラス）

スーパーマリオのドッスンとクリボー。
切り、張り、線を引き、色を塗る。
作りたい！手と目がどんどん動き続ける。
ゲームキャラクターがアートになった！

■アトリエ堀端絵画教室（べにばら画廊） 宇和島市本町追手 2-8-6 TEL.0895-22-1104 <https://benibara.webhop.info/> コメント：吉田淳治



作品名：グロウ（水彩）
作者：松本 幸子

花の美しさを感じ取り、透明水彩絵
の具のにじみを上手く重ねて表現し
ている。



作品名：牛鬼（油絵）
作者：中川 富士子

いつも描いている時は楽しく制作し
ている。動きのあるタッチで牛鬼の
迫力を表現出来ている。



作品名：愛犬パピちゃん（パステル）
作者：井上 重子

パピちゃんへの愛情がにじみ出ている作
品。愛犬家として多くの犬達を描いてい
る井上さんの作品にはいつも癒される。

■アトリエぱれっと 宇和島市伊吹町字イカリ石甲 1083-1 2F TEL.090-7784-4703 www.art-palette.com コメント：清家 由佳

ライブ情報

JAZZ LIVE OF THE FALL NIGHT

MINAMI RUMIKO TRIO

南ルミ子が2年ぶりにR69KJACKに帰ってきます。ベースの石井康二とギター
の成瀬明はともに村上ポンタ秀一とツアーを廻っていた超技巧派！
スタンダードから昭和歌謡までオトナがワクワクするステージです。

11/20（水）19:00 オープン 20:00 スタート

チケット／前売り 3,000円 当日 3,500円

■R69K JACK 宇和島市中央町 2-4-8 TEL.0895-28-6069





～みんなで創ろう、宇和島の素敵な未来～

市民でつくる「みんなの宇和島物語」 プロモーションムービー完成披露発表会

宇和島4地区別<旧市内・吉田町・三間町・津島町>

申込不要・参加無料・小さなお子様也大歓迎!



第1回の市民ワークショップの様子(8月28日宇和島市役所にて開催)

わたしたちの街にある“日常”の魅力を
みんなで見つけて、感じて、分かち合う――

宇和島4地区(旧市内・吉田町・三間町・津島町)の
プロモーションムービー完成披露発表会を行います!

みんなで創ったプロモーションムービーを
宇和島のことが好きな人たち
これから宇和島を好きになってくれる
たくさんの人たちとシェアします。

主役は、参加者のみなさんです。
わたしたちの“日常”の豊かさを再発見できるような
そんな素敵な機会になればと願っています。

当日の流れ

- ▷ うわじまシティブランディング事業紹介
- ▷ 市民ワークショップの取組紹介
- ▷ 4地区のムービー上映・メンバー紹介 (各チーム)
- ▷ 宇和島百景プロジェクト紹介 など



当日の様子は宇和島百景Instagram
(@uwajima100)でライブ配信します!

日時

2019年10月11日(金)
18:30-20:30 (開場18:00)

対象

- ・市民ワークショップ参加者
- ・シティブランディングに興味関心のある方なら
どなたでもご参加いただけます。

主なクリエイター



二宮 敏氏
株式会社NINO代表取締役・ディレクター



花井 裕一郎氏
株式会社Plot-d代表取締役
演出家/映像作家、一般社団法人日本
カルチャーデザイン研究所理事長



大場 黎亜氏
株式会社Plot-d代表取締役
まちづくりアドバイザー、防災士

場所

宇和島市学習交流センター「パフィオうわじま」
〒798-0033 愛媛県宇和島市鶴島町 8-3



お問い合わせ先

【市民ワークショップ・子どもの絵コンテスト・宇和島百景について】
株式会社コトヴィア 担当:小路
電話:03-6416-9195 メール:info@uwajima-branding.jp

【うわじまシティブランディング事業について】
宇和島市役所 市長公室 シティセールス推進係 担当:谷本
電話:0895-24-1111(内線2442)